

2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社イード 上場取引所 東
 コード番号 6038 URL <http://www.iid.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮川 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 久岡 千恵 (TEL) 03(5990)5330
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績(2020年7月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	1,306	4.0	62	△21.3	64	△16.8	124	62.5
2020年6月期第1四半期	1,256	10.1	79	30.3	77	28.2	76	82.2

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 128百万円(62.6%) 2020年6月期第1四半期 78百万円(83.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	25.02	24.69
2020年6月期第1四半期	16.58	16.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	4,027	3,097	75.0
2020年6月期	3,978	2,969	72.8

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 3,020百万円 2020年6月期 2,896百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日~2021年6月30日)

2021年6月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点において合理的に算定することが困難なことから開示しておりません。連結業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期1Q	5,006,200株	2020年6月期	5,006,200株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	40,193株	2020年6月期	40,193株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期1Q	4,966,007株	2020年6月期1Q	4,612,078株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の主力セグメントであるコンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）においては、前第4四半期連結会計期間（2020年4月～6月）に引き続き、当第1四半期連結会計期間（2020年7月～9月）においても、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、リアルなイベント等の中止・縮小や外出自粛などによる消費マインドの委縮などにより、広告需要は依然十分な回復には至りませんでした。一方で、データ・コンテンツ提供事業（EC物販含む）は、いわゆる「巣ごもり消費」から始まったEC利用の拡大・定着化を受けて、当第1四半期連結会計期間（2020年7月～9月）においても引き続き、前年同期と比較して大きく伸長しました。またもう一つのセグメントであるコンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）においては、前年同期と比較して大型案件の受注が減少しています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は1,306,874千円（前年同期比4.0%増加）、営業利益は62,873千円（前年同期比21.3%減少）、経常利益は64,688千円（前年同期比16.8%減少）となりました。

なお、当社における繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴い、法人税等調整額△83,327千円（△は利益）を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は124,268千円（前年同期比62.5%増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）

CMP事業におきましては、当連結会計年度の月間平均（2020年7月から2020年9月の3ヶ月平均）PV数は、162,893千PV/月となり、前連結会計年度の月間平均（2019年7月から2020年6月の12ヶ月平均）PV数169,001千PV/月から3.6%減少、前年同期の月間平均（2019年7月から2019年9月の3ヶ月平均）PV数172,738千PVから5.7%減少し、ネット広告売上※1は、368,861千円（前年同期比23.5%減少）となりました。一方で、データ・コンテンツ提供売上※2は、EC物販が伸びたことで544,600千円（前年同期比17.5%増加）と大きく増加し、出版ビジネス売上※3も、168,780千円（前年同期比181.1%増加）となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は、1,159,260千円（前年同期比6.6%増加）、セグメント利益は、65,159千円（前年同期比27.6%減少）となりました。

② コンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）

CMS事業におきましては、リサーチソリューションでは、新型コロナウイルス感染症の影響による、大型案件、海外案件の見送り等が発生しており、前年同期と比較して売上高、営業利益ともに減少しています。一方、ECソリューションは、大型案件の受注が少なかったことから前年同期比で売上高は減少したものの、利益率は高く営業利益は増加しました。

以上の結果、当セグメント売上高は、147,613千円（前年同期比12.9%減少）、セグメント損失は、2,285千円（前年同期は10,184千円の損失）となりました。

※1 ネット広告売上とは、主に以下による広告売上

- ・運用型広告：アドネットワーク（異なる複数の広告媒体を束ねてネットワーク配信する仕組み）による売上
- ・アフィリエイト広告：成果報酬型のインターネット広告。商品購入や資料請求などの、最終成果またはクリックが発生した件数に応じて広告費用を支払う。
- ・提案型広告：Webメディア側による企画・提案または顧客の要望に基づいて制作する広告
- ・純広告：バナー広告、メール広告など

※2 データ・コンテンツ提供売上とは、主にEC物販、記事提供、データ販売、コンテンツ提供による売上

※3 出版ビジネス売上とは、主に雑誌販売による売上

※4 システム売上とは、主にオウンドメディア等の構築・運営支援による売上

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,027,940千円（前連結会計年度末比増加48,946千円）となりました。主な増減は、現金及び預金の減少145,631千円、受取手形及び売掛金の増加104,646千円、繰延税金資産の

回収可能性見直しによる投資その他の資産の増加126,151千円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債総額は930,605千円(前連結会計年度末比減少79,111千円)となりました。主な増減は、連結子会社における長期借入金の減少11,330千円、未払法人税等の減少42,915千円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,097,334千円(前連結会計年度末比増加128,058千円)となりました。主な増減は、利益剰余金の増加124,556千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症は、2020年7月以降急拡大したのち、いったん落ち着きを取り戻しつつありましたが、10月以降再び感染拡大の局面となっています。欧米諸国においては冬に向かって感染が急激に拡大しており、この状況を踏まえると日本においても引き続き、市場環境への影響が不規則的に継続するものと想定されます。このため2021年6月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点において合理的に算定することが困難なことから開示しておりません。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症による経済・社会・生活への影響については、

- ①デジタルシフト(オンライン化、DXの進展)は、急速かつ不可逆的に進む
- ②生活スタイル、ワークスタイル(働き方)も、元には戻らない

との基本認識の下、当社グループの強みを活かした積極的な施策を講じていくことで、事業活動を安定化させ、また市場環境の動向についても大規模イベントや展示会等の再開の方向性が見えてくるなど、2021年6月期連結業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,014,882	1,869,250
受取手形及び売掛金	766,767	871,414
有価証券	15,000	15,000
商品及び製品	100,209	98,545
仕掛品	13,057	30,744
貯蔵品	1,461	1,695
その他	161,416	88,024
貸倒引当金	△9,993	△10,213
流動資産合計	3,062,802	2,964,462
固定資産		
有形固定資産	83,357	78,416
無形固定資産		
のれん	264,053	277,900
その他	57,293	69,521
無形固定資産合計	321,346	347,422
投資その他の資産	511,486	637,638
固定資産合計	916,190	1,063,477
資産合計	3,978,993	4,027,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	228,719	238,840
電子記録債務	49,102	49,394
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	47,821	46,321
未払法人税等	67,282	24,366
賞与引当金	15,087	15,474
ポイント引当金	7,861	7,999
返品調整引当金	77,200	102,552
その他	346,509	286,973
流動負債合計	859,584	791,921
固定負債		
長期借入金	103,543	92,213
役員退職慰労引当金	114	114
資産除去債務	33,568	33,651
その他	12,906	12,705
固定負債合計	150,133	138,684
負債合計	1,009,717	930,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	873,817	873,817
資本剰余金	882,572	882,572
利益剰余金	1,174,571	1,299,128
自己株式	△35,819	△35,819
株主資本合計	2,895,142	3,019,698
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,324	1,012
その他の包括利益累計額合計	1,324	1,012
非支配株主持分	72,809	76,623
純資産合計	2,969,276	3,097,334
負債純資産合計	3,978,993	4,027,940

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
売上高	1,256,352	1,306,874
売上原価	703,219	710,621
売上総利益	553,133	596,253
販売費及び一般管理費	473,263	533,379
営業利益	79,869	62,873
営業外収益		
受取利息	356	488
為替差益	56	—
助成金収入	—	570
償却債権取立益	666	542
持分法による投資利益	—	1,106
その他	732	60
営業外収益合計	1,813	2,768
営業外費用		
支払利息	265	331
為替差損	—	479
支払手数料	3,318	—
その他	320	142
営業外費用合計	3,903	953
経常利益	77,779	64,688
特別利益		
子会社株式売却益	27,996	—
特別利益合計	27,996	—
税金等調整前四半期純利益	105,775	64,688
法人税、住民税及び事業税	15,418	19,645
法人税等調整額	11,587	△83,327
法人税等合計	27,005	△63,682
四半期純利益	78,769	128,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,306	4,102
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,463	124,268

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	78,769	128,371
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	18	△281
その他の包括利益合計	18	△281
四半期包括利益	78,788	128,089
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,481	123,986
非支配株主に係る四半期包括利益	2,306	4,102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム 事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,086,803	169,549	1,256,352	—	1,256,352
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,086,803	169,549	1,256,352	—	1,256,352
セグメント利益又は損失(△)	90,054	△10,184	79,869	—	79,869

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム 事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,159,260	147,613	1,306,874	—	1,306,874
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,159,260	147,613	1,306,874	—	1,306,874
セグメント利益又は損失(△)	65,159	△2,285	62,873	—	62,873

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。